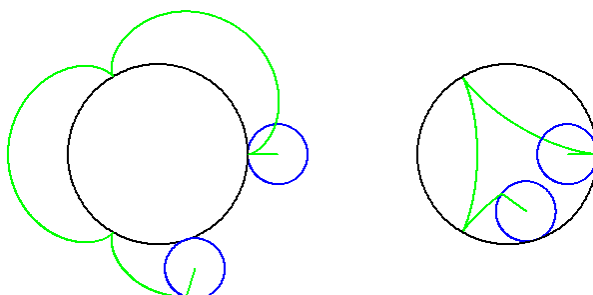


## 円サイクロイド

定円の周にそって外側（または内側）を動円が転がるとき、動円の周上の一点が描く軌跡を、外サイクロイド (epicycloid)（または内サイクロイド (hypocycloid)）という。



**問題 1** 定円の半径  $R$  が動円の半径  $r$  の  $n$  倍のとき、定円のまわりを一周する間に動円は何回転するか。

**解答** 外サイクロイドの場合、動円の中心は半径  $R+r = (n+1)r$  の円周を動く。ゆえに、 $2\pi(n+1)r$  だけ移動する。一回転すると  $2\pi r$  だけ移動するから、一周すると  $(n+1)$  回転する。なお、回転方向は周回方向と同じである。

内サイクロイドの場合、 $(n-1)$  回転する。回転方向は周回方向の逆である。

**問題 2** それぞれの方程式の媒介変数表示を求めなさい。

**解答** 定円の中心を原点  $O$ ，半径を  $R$ ，動円の中心を  $C$ ，半径を  $r$  とする。初め、2つの円は  $x$  軸上の点  $A(R, 0)$  で接していて、軌跡を調べる動円上の点  $P(x, y)$  はこの接点にあるとする。

動円が  $\theta = \angle AOC$  の位置まで移動する間に、回転した角を  $\phi$  とおく。

外サイクロイド

内サイクロイド



$$\phi = \frac{R+r}{r}\theta \quad (\text{問題 1 の解答参照})$$

$$\vec{OP} = \vec{OC} + \vec{CP}$$

$$\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = (R+r) \begin{pmatrix} \cos \theta \\ \sin \theta \end{pmatrix} + r \begin{pmatrix} \cos(\pi + \phi) \\ \sin(\pi + \phi) \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} (R+r)\cos \theta - r \cos \frac{R+r}{r}\theta \\ (R+r)\sin \theta - r \sin \frac{R+r}{r}\theta \end{pmatrix}$$

$$\phi = \frac{R-r}{r}\theta$$

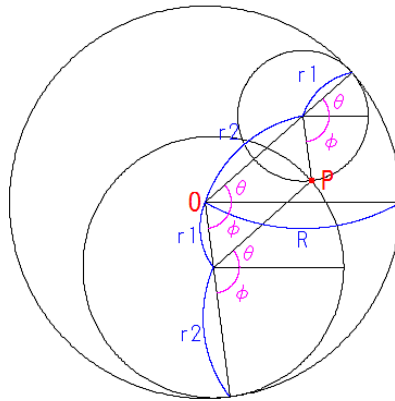
$$\vec{OP} = \vec{OC} + \vec{CP}$$

$$\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = (R-r) \begin{pmatrix} \cos \theta \\ \sin \theta \end{pmatrix} + r \begin{pmatrix} \cos(-\phi) \\ \sin(-\phi) \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} (R-r)\cos \theta + r \cos \frac{R-r}{r}\theta \\ (R-r)\sin \theta - r \sin \frac{R-r}{r}\theta \end{pmatrix}$$

**注 1** 外サイクロイドの式の  $r$  を  $-r$  で置き換えると、内サイクロイドの式と同値になる。

問題 3 半径が  $r_1$  の動円  $C_1$  が描く内サイクロイドと、半径が  $r_2 = R - r_1$  の動円  $C_2$  が描く内サイクロイドが一致することを示せ。

解答



円  $C_1$  において

$$r_1(\theta + \phi) = R\theta$$

$$\therefore r_1\phi = (R - r_1)\theta = r_2\theta$$

円  $C_2$  において

$$r_2(\theta + \phi) = R\phi$$

$$\therefore r_2\theta = (R - r_2)\phi = r_1\phi$$

どちらで考えても

$$\phi = \frac{r_2}{r_1}\theta$$

すなわち、つぎのことがわかる。

最初に円  $C_1$  と  $C_2$  が定円と右端で接していて、その接点を P とする。

円  $C_1$  が角速度  $\theta$  で定円の内側を反時計回りに転がるとき、円  $C_2$  を角速度  $\phi = \frac{r_2}{r_1}\theta$  で時計回りに転がすと、両者の点 P は常に一致して動く。